

# 塔のある学校から

## 専門家の深いお話の数々、2学期締めくくりへ

### ～勉強とは？平和な未来へのバトンを託されて～

校長 山田 裕子

師走に入り、雪が一気に降り積もり、本格的な冬到来の季節となりました。丘が真っ白な雪に覆われている様子には、自然の力の偉大さと美しさを感じられます。日頃より、本校の教育活動に対して、ご支援・ご協力を賜り、ありがとうございます。先日の参観日には、直前の日程変更でご面倒をおかけしましたが、保護者の皆様の来校、ありがとうございます。

長丁場だった2学期、暑さで教育活動が通常通り行えなかった日もあるなど、今年のお盆過ぎの暑さは大変でしたが、様々な学習を積み重ね、11月には2学期最大の行事の学芸会を無事終え、その成就感を胸に、今は、次の課題に向かってチャレンジをしている毎日です。学芸会では、子どもたちの才能の豊かさを感じましたが、これは、日々の積み重ねの成果と捉えております。今後も、さらに伸ばしていくことができるよう、毎日の授業を大切に取り組み、2学期を締めくくり3学期へつなげていきます。

12月15日の参観日には、1・2年生が「道徳」、3・4年生が「算数」、5・6年生が「体育」を参観していただきましたが、保護者の来校をいただき、子どもたちの学習にもより一層活気があったように思います。自分の考えを堂々と発表したり、自分の考えを黒板やミニホワイトボードに見やすく丁寧に文字を書くことができるようになったり、1学期より成長している様子をご覧いただけたと思います。また、体育の授業を親子で一緒に取り組んだことで、子どもたちの体の成長が感じられ、運動能力が上がっていることを実感していただけたのではないのでしょうか。

11月の終わりから12月にかけて、5名の地域の方々（外部の方々）にお世話になり、専門的な見地からご指導をいただき、深いお話を聞くことができました。まずは、「ふるさと学習」で、美瑛町内の小学4年生を対象に、お話をしてくださった美瑛町在住の物理学者の佐治晴夫先生についてお伝えします。メモをもとに書き起こしたものを、抜粋して掲載します（文責：山田。今回ご紹介できない方は、次号にて）。

宇宙探査機・ボイジャーからの写真には、地球は、こんな点のようなものとして映っています。カールセイガンという人が、地球のことを「ペール・ドット・ブルー」と言って「淡い青い点」と表現しました。地球で何かよくないことが起こって、「助けて!」と言っても誰も助けてくれないのです。今、世界のあちこちで戦争が起きているけれども、自分たちの地球は、自分たちで守らなければならないのです。ある学者が言っていたことだけれども、世界の5500年の歴史の中で、戦争が世界のどこにも起きなかったのは、300年くらいしかないのです。日本でさえも、3300年の歴史の中で起こった戦争は900もあります。日本では、江戸時代が唯一、246年間、戦争がなかった時代。そして、1945年に終戦を迎えてから、78年間戦争が起きなかったのは、日本の憲法で決めていたから。「戦争をしない」と、とても頑張ったのです。そういう日本に、みなさんは生まれたのですよ。

いろいろな動物の中で、人間が一番弱いのです。子熊にも人間はかなわないのです。だからこそ、人間は、どうやったら仲間を作れるか、考えてみるべきです。仲間に入っていない者には、水をあげないとか、土地をあげないとか、そんなことを言うてしまうと差別になります。

地球上には、人を殺そうとしている人もいるけれども、私たちの故郷は、地球。そこにしかないのです。だから、みんな守るしかないのです。宮沢賢治がこんな言葉を残しています。「世界が全体幸せにならない限り世界の幸せはない……。」今こそ、この考え方を広めていくしかありません。私は、戦争をなくしたいと、バチカンでパウロ2世ともお話をしました。世界の研究者ともお話をしました。

世界の人々と心を通じ合わせるには、一緒にご飯を食べることです。そうしたら、仲良くなることができます。お家でも、家族で一緒にご飯を食べることができているでしょうか。家族が忙しくて、中々、一緒に食べることができなかつたら、1週間に1回でもいいから、一緒にご飯を食べたいとお家でごみて下さい。

「あなたたちがお母さんのおなかにいた時は、真っ暗で何も見えなくて、栄養はお母さんのおへそから来ていました。一番最初から使っていた器官は耳で、一番長く使っている感覚は聴覚です。一緒に音楽を聴いている時には、争いは起こらないのです。歌って踊るとのこと。そこには争いは起こらない。一人一人がちょっと考えると平和な世の中になっていきます。

「不思議だな」と物事に向き合うことが勉強です。勉強することで、たくさん見えないことが見える人間に成長することができます。不思議だなあと感じる心を大切にしてください。「ねえ、君、不思議だと思いませんか」とよく言っている私の知り合いがいました。

2023年を締めくくるにあたり、佐治先生のお話は、とても心に響きました。そのバトンを受け継ぎ、みんなが笑顔で生活できる日々を目指したいと思いました。

いよいよ、冬休みに入ります。「不思議だなあ」と思うことに向き合い、一人一人が自分の立てた目標を守り、よく遊び、よく学びしっかりと睡眠をとった生活ができるよう、ご家庭での見守りをよろしくお願いいたします。

# 地域の方などを外部講師としてお招きし、多様な教育活動を展開しています！

## ○エキスパート教員派遣事業（11月28日・12月14日）

小学校における体育授業や体力向上の取組の改善・充実を図るために体育のエキスパート教員として各学校を巡回している[ ]教諭（[ ]在籍）にご来校いただき、全校児童を対象に授業を実施しました。第1回目はマット運動、第2回目は縄跳び・ゴム跳び・ハードル走等、体づくり運動や速く走るためのトレーニング方法など、私たち職員も学ぶ機会となり、今後の指導にぜひ生かしたいと思っております。授業後には、職員への授業づくりのヒントとなるお話などをしていただき、研修を深めました。



## ○防災にかかわる授業【4年生】（11月28日）

[ ]の[ ]である[ ]様を講師にお迎えし、十勝岳の噴火、美瑛町で実際に起こった災害、防災マップ等の資料を用いるなどして、お話をしてくださいました。時折クイズを交えるなどしていただき、楽しい雰囲気の中で学習を深めていました。



## ○ダンスの授業【全校】、キャリア教育【5・6年】（11月29日）

「[ ]」の[ ]様を講師として、全校児童にダンスの授業を、5・6年生を対象に「キャリア教育」を行いました。

[ ]は、「ダンスの体験格差をなくす」「新競技 STAND DANCE の普及活動」「実際に子供達に会いダンスの現状を知る」ことを目的とし活動しているそうです。わずか1時間の中で、約30秒のダンスの振り付けを覚え、表現することの楽しさを味わいました。キャリア教育では、ヒップホップの歴史や時代背景についてやダンサーという職業についてのお話をしてくださいました。



## ○租税教室【5・6年】（12月5日）

「税金の使い道」「税金がもしなかったどうなるのか」などの説明やクイズ、動画視聴などを、[ ]の[ ]様からご講義をいただきました。また、レプリカの1億円の重さを体験させていただきました。



## <1月の主な行事>

1日（月） 元旦  
（学校閉庁日 12月29日～1月3日）  
8日（月） 成人の日  
16日（火） 3学期始業式  
23日（火） スキー学習



24日（水） 二計測（低学年）  
25日（木） 二計測（中学年）  
26日（金） 二計測（高学年）  
29日（月） 朝会  
30日（火） 委員会



## <お知らせ>

冬休み中のスクールバスについてのお知らせです。冬休み期間（12月23日～1月15日）までのバス運行は、以下の日となります。なお、この期間の最終便（3便）は運休です。

二股線・ルベ新栄線 12月25日（月）・28日（木）・1月11日（木）・1月15日（月）  
美馬牛線 12月26日（火）・29日（金）・1月9日（火）・1月12日（金）